

環境ミニ教室 [(社)全国木材組合連合会:ミニ木工教室(30分)]の概要

[1]

12月15日(木) 13:00~13:30 14:00~14:30 15:30~16:00

12月16日(金) 11:30~12:00 15:30~16:00

12月17日(土) 10:00~10:30

講師:山下晃功 島根大学教育学部 教授

講義名:木と手でものづくり

講演内容:樹を切って、木材を使うことは・・・どうして環境に良いの？

こんな疑問を、木の円盤を使って、ものづくりを楽しみながら、手と頭脳で体験学習してみませんか。

木は環境を、木工は人間を生き生きとさせてくれますヨ。



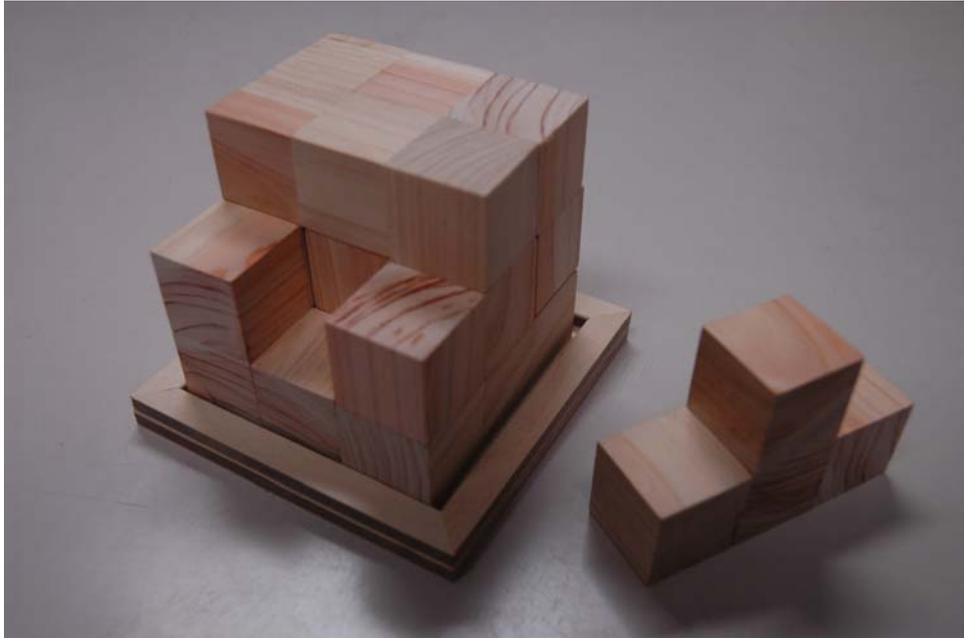
[2]

12月16日(金) 14:00~14:30

講師:浅田茂裕 埼玉大学 助教授

講演タイトル:ミニ木工教室「森と木を100って数字にしてみたら・・・？」

講演内容:森林や木材資源に関わるいろいろな統計量を100という数字に置き換えてわかりやすく解説いたします。後半10分は受講証のかわりとして、簡単な木製パズルの製作を行います。



[3]

12月16日(金) 15:00~15:30:

講師: 木村慶太 奈良県香芝市立香芝西中学校 技術・家庭科 教諭

講演タイトル: 「竹が奏でる雨の音…レインツリーの音色」

講演内容: レインツリーとは、南米ペルーでさぼてんで作られた雨乞いの儀式に使われる楽器として有名ですが、実は東南アジアにも竹製のものがあります。

竹とつまようじ、小石を使ってものづくり教材としての竹製のレインツリーを作成します。

いかに雨の音に近づけるか? そのための工夫については、実際にレインツリーを作りながら実感できます。

